



埼玉県杉戸町議会
平成28年2月1日発行



元気に遊ぶ園児
(南幼稚園)

こんにちは 杉戸議会です

2015(平成27年)
12月議会

第5次総合振興計画(後期計画)・・・	P 2
国民健康保険税軽減を拡大	P 4
一部事務組合報告	P 6
町政を問う(13人が登壇)	P 7
議会を傍聴して・編集後記	P22

第5次総合振興計画

後期基本計画

○賛成 11 反対 3 で可決

12月定例会では、人事案件1件、補正予算4件、工事委託契約の変更1件、新規条例1件、条例改正6件、第5次杉戸町総合振興計画後期基本計画について可決・同意しました。議会議案として介護保険条例の一部を改正する条例が提出されましたが、賛成少数で否決となりました。

第5次杉戸町総合振興計画後期基本計画は、まちづくりの「基本構想」と、基本構想を実現するための「基本計画」からなっています。前期基本計画の終了に伴い、平成28年度から平成32年度までの5年間を計画期間とする後期基本計画です。

主な質疑

問 土地利用構想における市街化区域の變更拡大は。

答 人口減少が進む中、国や県の農地政策の基本方針や農業振興を図る観点からは、難しい問題です。町の将来の発展や、地権者をはじめ町民の開発思考の意見等を考えれば、可能性が低くても総合振興計画の土地利用構想として、担当課や県と調整を図りながら検討していきます。

問 学校教育設備の整備充実としてエアコンの早期設置は。

答 来年度から、図書室、次に音楽室にと段階的に設置し、その使用状況やクラス数の変動を見極め、順次普通教室にも導入していきます。ただし、設置には多額の財源が必要になることから、老朽化対策等にかかる費用のバランスをみながら総合的に検討し、設置していきます。

問 町内医療体制の整備、救急医療体制の充実。

答 総合病院誘致の必要性は十分認識していますが、広域での医療需要や供給とのバランス等により、今ある医療機関の活用や医療連携、かかりつけ医の推進によって医療の確保に努めます。当町が属する東部北地区病院群輪番制病院等運営事業として、運営費補助に係る協定を定め、運営費および施設整備費等の補助、病院の輪番表の

作成、消防組合への提示をし、充実を図っています。

問 公共施設のアセットマネジメントの推進、公共施設等総合管理計画とはどんな計画か。

答 厳しい財政状況が続く中で、公共施設（庁舎・学校などの建物・道路・橋梁・下水道・水道）等のインフラ施設を効率よく管理運営することが出来るように、基本的考え方や方向性を示す計画で、平成28年度末に

策定を予定しています。

問 工業の振興成果指標で、製造品出荷額の平成32年度の目標が大幅に伸びている理由は。

答 平成28年度末造成完了予定の、屏風深輪地区産業団地に係る市街化区域拡大に必要な出荷額として、大幅なプラスを見込んでいます。



造成中の屏風深輪地区産業団地



杉戸宿開宿400年事業

地方創生交付金を活用



第1回杉戸宿 宿場まつり

一般会計補正予算(第3号)は、減額補正し一般会計の総額は120億6千万円となりました。

主な質疑

問 杉戸宿まちあるきマップ外国版作成の理由は。

答 来年、友好姉妹都市のバツセルトンとの交流20周年と外国人誘致に向けてです。また、英語のできる杉戸宿案内人の検討もしていきます。

問 地方創生交付金の開宿400年事業への用途は。

答 杉戸魅力再発見推進事業の需用費、消耗品費として、開宿400年事業のPR用の用品購入やPR活動支援業務委託費として、専門的な業者に委託する費用にあてます。

○賛成11反対3で可決

顔認証システム

総務省指導の全国共通システムです

問 マイナンバー通知カードの送付状況は。

答 11月27日で初回分の4万6170枚の送付が完了し、12月1日現在、残り2414枚です。内訳は、宛所なし425枚、保存期間経過1983枚、受取拒否6枚です。

問 個人番号カードを交付する際の本人確認手段として顔認証システムを導入するようだが、窓口に来られた方が同システムの活用を拒否した場合は。

答 カードは交付しないこととします。その法的根拠は。

答 国からの通知です。

南側水路改修

台風の影響で壊れた箇所を補修工事を行います



南側水路

問 堤根地内の南側水路補修工事の内容は。また、危険箇所の把握は。

答 台風で崩れた箇所をコルゲート管と土止め、ネットフェンスで補修します。もう一箇所ある危険箇所については、なるべく早く補修していきます。

エコ・スポいずみ運営業務委託

運営業務委託業者の契約が更新されます

問 業務委託契約が、債務負担行為で行われるのは。

答 今年度からプールの営業が無くなり、施設の運営に係る業務が中心となることから、安心安全を最重要点として、実績のある業者、それらを指名し、入札という形で進めます。

国民健康保険税(応益割) 7割5割2割軽減に拡大

賦課限度額は引き上げ

国民健康保険税賦課限度額

区 分	現 行	改正後
医療分(基礎分)	51 万円	52 万円
後期高齢者支援金等分	16 万円	17 万円
介護給付金分	14 万円	16 万円
合 計	81 万円	85 万円

主な質疑

地方税法施行令の改正をうけて、平成28年度より国民健康保険税の賦課限度額を左記の表のとおり引き上げました。また、軽減措置を6割4割から7割5割2割に拡大します。減免申請の期限を納期限までに改めます。

問

軽減策導入の理由は、

答

国保法の改正に伴い、低所得者支援制

○賛成11反対3で可決

度が強化され、新たに2割軽減も支援金の対象としたことから拡大しました。

問

軽減対象世帯、また影響額は、

答

6割から7割軽減になる世帯が1721世帯、4割から5割になる世帯が972世帯、新たに2割軽減となる世帯が993世帯です。影響額は、2200万円です。

問

賦課限度額を85万円に設定している自治体の県内状況は、

答

63自治体中、36自治体が実施および引き上げを予定しています。

討論

反対です

日本共産党

石川 敏子

今回の条例改正は低所得者に考慮し6割4割軽減から7割5割2割軽減に大幅に拡大するもので評価しますが、7割の自治体が実施できていないことから失するものです。賦課限度額を85万円、4万円引き上げとなり到底認められないものではありません。

討論

賛成です

無所属

須田 恒男

国民健康保険税制度は平成30年より県への移行が示されたところですが、軽減割合を7割5割2割にすることは、この間議会における提案および近隣や県全体の状況を含め、低所得者層が今後納税しやすくなる軽減策を講じたことは評価するものです。

マイナンバー制度

特定個人情報の庁内連携を規定

条例で、杉戸町行政機関内で特定個人情報の授受ができるように規定しました。マイナンバー制度は、情報漏えいやプライバシー侵害といった反対討論がありました。

主な質疑

○賛成11反対3で可決

問

杉戸町独自事業は、この条例で定めなくて良いのか。

答

平成29年7月から自治体同士の連携が始まるのでそれに併せて条例に規定していきます。

納税の緩和措置と個人番号の規定

納税の緩和措置は、財産取り立てにより事業の継続や生活が困難な場合、差し押さえた財産の換価を1年以内に限り猶予する措置です。個人番号は行政手続き上、記載を求めることとなります。反対討論がありました。

主な質疑

○賛成11反対3で可決

ん。窓口対応は、町全体で検討していきます。

問

個人番号記載の各種申請書の準備は、記載の強制力は、

答

12月中旬をめどに規則改定します。記載がないことで申請が無効となることはありません。

人事

教育委員会委員

山口 和子氏
(再任)

議員提案

介護保険料の引き下げ案

○賛成3 反対11で否決

阿部啓子議員ほか2名から、介護保険料の引き下げを内容とする介護保険条例の一部改正案が提出されました。

改正案の説明で、基準となる第5段階（本人非課税で世帯に課税者がいる高齢者で年金収入が80万円を超える方）の介護保険料を現行の年額5万7300円から5万2600円に、額で4700円、率で8%を引き下げ、第1段階から第11段階もそれぞれ8%の引き下げをおこなうものでした。引き下げの財源については介護給付費準備基金を充てるとしました。

現行保険料	改定案	引き下げ額	改定率
5万7300円	5万2600円	4700円	8%

主な質疑

問 介護給付費準備基金をどのよう
に考えるのか。

らになるのか、基金残高は
いくらになるのか。

答 提案議員 介護給付費準備基金は、特別養護老人ホームなどに入ることができないなど介護給付費が計画より下回り、高齢者が負担した介護保険料が残されたものが主な内容です。その他の国、県、町などの負担はそれぞれの年度で償還しています。返すのは当然です。

答 提案議員 引き下げるための必要額は2億4000万円です。年度末には3億2000万円の基金となる見込みであり十分です。第6期介護保険事業計画では3000万円の基金残高を予定していましたがその額の26倍に当たる8000万円を保有することになります。今年度も黒字が必至と町は答えています。さらに基金が増える
と想定されます。

問 保険料を引き下げた場合の総額はいく

討論 反対です

公明党 平川 忠良

討論 賛成です

日本共産党 石川 敏子

団塊の世代が75歳を迎えるときには、介護給付費も拡大すると予測されています。

介護保険は、年度末の基金額が3億2000万円も見込まれ、計画より給付が少なければ、さらに黒字が増えることになりません。引き下げに必要な財源は2億4000万円であり、2カ年の引き下げには十分です。

第6期計画で定めた月額保険料は4770円で、県平均は4835円となっており63市町で29番目という位置となっています。安定した運営をおこなうためには、改定せずに、第7期の改定時に上昇緩和のために基金は活用すべきです。

一方高齢者は年金が減らされ、消費税が引き上げられる中で介護保険料は、制度開始から2倍と
なっており、引き下
げるべきです。

名称は（統合幼稚園・保育園）「すぎと幼稚園」「すぎと保育園」に

2件の条例の一部改正

○全員賛成にて可決



4月に開園するすぎと幼稚園・すぎと保育園

問 名称を「すぎと」とした理由は。

答 杉戸町の真ん中に杉戸町を代表するよ

うな幼稚園、保育園という
ことで名前を選びまし
た。

問 南幼稚園の跡地の利用を、子ども・高齢者に活用したいという
地元の意見は。

答 検討します。

●幼稚園

問 3幼稚園の跡地利
用は。

答 教育委員会の考えを町有地活用検討委員会に示し検討していま
す。

●保育園

問 定員は100人と
なっているが、開園
する28年度の園児数は。

答 園児は60人から90人
を予定しています。入園申し込み配布段階では63人の希望がありまし
た。

一部事務組合 報告

杉戸町議会では、埼玉東部消防組合（2名）、埼玉葛斎場組合（2名）、利根川栗橋流域水防事務組合（7名）の3つの組合に議員を選出し、それぞれ組合議会を開催し、審議しています。

埼玉東部消防組合

埼玉東部消防組合
議会議員

宮田 利雄
大橋 芳久

歳入合計	77億6909万円
歳出合計	74億609万円
差引額	3億6300万円
※杉戸町の負担金	7億3929万円 (負担割合9.5%)

(千円未満は切り捨て)



導入された水陸両用車



津波・大規模風水害対策車両
水陸両用車を格納運搬します

埼玉葛斎場組合

埼玉葛斎場組合議会議員

窪田 裕之
石川 敏子

埼玉葛斎場組合は、設置および維持管理に関する事務を共同処理するために設置された一部事務組合で、構成市町は春日部市、蓮田市、白岡市および杉戸町の3市1町です。



埼玉葛斎場

利根川栗橋流域水防事務組合

利根川栗橋流域水防事務組合議会議員

須田 恒男（副議長）
濱田 章一
阿部 啓子
平川 忠良
勝岡 敏至
仁部 前崇
坪田 光治（監査委員）

利根川栗橋流域水防事務組合は、利根川右岸および江戸川右岸の水防に関する事務を共同処理するために設置された一部事務組合で、構成市町は久喜市、春日部市、幸手市、杉戸町および茨城県猿島郡五霞町の3市2町です。

10月13日に組合議会を開き、台風18号

の影響について報告があり、平成26年度利根川栗橋流域水防事務組合一般会計決算の認定についての議案を審議し、可決認定されました。

歳入合計	1085万円
歳出合計	578万円
差引額	506万円
※杉戸町の負担金	191万円 (負担割合17.6%)

(千円未満は切り捨て)



水防訓練



埼玉東部消防組合は、加須市、久喜市、幸手市、白岡市、杉戸町および宮代町の4市2町で、平成25年4月1日より組織された消防本部を設置する一部事務組合です。
10月19日より組合議会を開き、補正予算1件、条例改正1件、平成26年度埼玉東部消防組合一般会計決算の認定についての議案を審議し、可決認定されました。

町政を問う

12月定例会の一般質問は、12月1日、2日、3日に13人の議員が登壇し、福祉、学校・社会教育、子育て、土木、安心・安全のまちづくりなどについて、町の考えをたしました。

質問項目は下記のとおりですが、その一部の質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

なお、他の質問内容を知りたい場合には、町議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」をご利用ください。12月定例会の会議録は、3月上旬に掲載予定です。



○伊藤美佐子議員

1. 子育て支援の充実
2. 放課後子ども教室の今後は
3. 選挙対応は

○平川忠良議員

1. 統合幼稚園・保育園複合施設の安全対策は
2. 杉戸宿開宿400年事業は
3. 人口減少対策は

○森山哲夫議員

1. マイナンバー制度への対応は
2. パブリックコメント制度の改善を

○須田恒男議員

1. 広島平和記念式典の参加評価と今後の取り組みは
2. 道交法改正による取り組みは
3. 町道Ⅰ級1号線の拡幅計画は
4. 定住促進策は

○仁部前崇議員

1. 道路冠水対策は
2. 根用水路改修工事の実施は
3. 開宿400年に向けて

○石川敏子議員

1. 統合幼稚園・保育園の複合施設の開園準備
2. 新制度に移行した保育園の現状は
3. 放課後児童クラブの拡大は
4. 空き家対策は

○宮田利雄議員

1. 農地政策は

○稲葉光男議員

1. 保健センターの早期改修は
2. 小・中学校でのパソコン設置状況は
3. 南側整備事業は
4. 町道整備は

○阿部啓子議員

1. 巡回バスはもっと便利に
2. 介護保険事業計画と実態の乖離が起こるのではないか
3. 安心して介護が受けられるように町独自の対策を

○窪田裕之議員

1. 都市計画道路の早期整備は
2. 自然と共生したまちづくりは

○都築能男議員

1. 2025年問題
2. 東武動物公園駅東口通り線整備

○大橋芳久議員

1. ウォーキングのさらなる普及を
2. デマンドバスの運行を
3. アグリパークのさらなる活性化を

○勝岡敏至議員

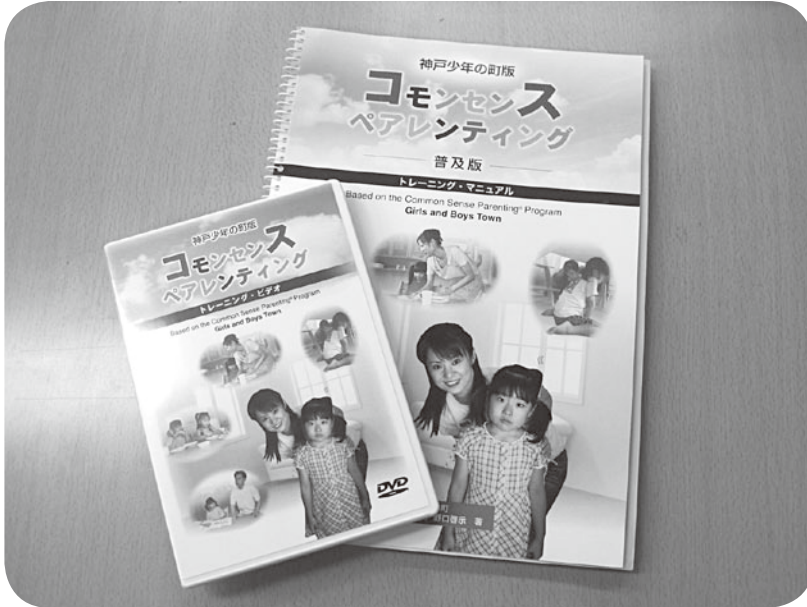
1. 町立幼稚園・保育園の保育料値下げは
2. 南側水路の状況と整備は
3. 杉戸燃料備蓄基地への町道整備は

子育て支援の充実を

他市町における実績などを参考に研究していきます



伊藤美佐子 議員



「どならない子育て練習法」講座の実施を

施する考えは。

答 子育て支援課長 講師養成が必要になるほか、子どもの預かり、会場の確保などの課題があり、今後、他市町の実績を参考にしながら研究を進めます。

問 埼玉県ではトレーナー資格養成講座を実施しています。その講座に参加する考えは。

答 子育て支援課長 先進自治体の実施状況などを研究した上で、県の養成講座の参加について検討していきたいと考えています。

問 これから検討するのでは遅いと思うが。

答 子育て支援課長 子育て支援課だけでなく、関係課を含めた対応、協議が必要のため、養成講座の参加については検討段階です。

問 スマートフォンなどのICTを活用し、予防接種や子どもの健康に関する情報提供を図る考えは。

答 健康支援課長 予防接種に関しては、保健師が直接説明したり、既存の無料アプリを紹介しています。健康に関しては、保健センターで随時相談を行っています。現在、ICTを活用した情報発信は行っていますが、将来的に取り入れていく必要性は感じています。

問 虐待防止策として、暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を親が学ぶ「どならない子育て練習法」講座を

統合幼稚園・保育園周辺の安全対策は

水路にガードレールと転落防止柵を設置



開園目指して、工事急ピッチ！！



平川 忠良 議員

問 統合幼稚園・保育園複合施設は、平成28年4月1日の開園を目指し工事が進められています。工事の進捗状況は。

答 建築課長 10月末現在、建築工事は約40%、電気設備工事は約20%、機械設備工事は約30%の進捗です。外構工事は11月末に着手しました。

問 イベント時の駐車場の確保策は。また、駐車場の拡大は。

答 教育次長 74台分の駐車スペースがありますが、イベント時は不足すると思われるため、広島中学校や杉戸第二小学校、倉松公園などを利用します。更なる拡大は考えていません。

問 施設周辺の安全対策は。

答 都市施設整備課長 統合幼稚園・保育園の施設に隣接している幅35mの道路（町道Ⅱ級10号線）を幅7.5mから8mにします。また、水路にガードレールと落下防止柵を設置します。

問 町道Ⅱ級10号線の冠水対策および整備区間先の道路拡幅の検討は。

答 都市施設整備課長 道路改良工事で現況より12cm程度高くします。今後、排水路の改修など、抜本的な対策について検討します。整備区間先の道路拡幅の必要性は十分認識していますので、優先順位を付けた上で整備時期を見極めていきます。

申請書等に12桁番号の記載がない場合は

受理しないことはありません



町民課の窓口



森山哲夫 議員

問 マイナンバーを管理できる環境にない、あるいは従業員等からの番号提供が困難な事業者などは、どう対応すればよいのか。

答 総務課長 そのような場合には、提供を求めた経過等を記録、保存するなどし、単なる義務違反でないことを明確にしておきます。

問 事業者に限らず、個人の場合も含めて、申請書等への番号記載は強制することがないと受けとめてよいのか。また、不記載でも罰則や不利はないということとでよいのか。

答 総務課長 申請書等を

受理しないことはありませんが、本人に説明をして、記載してもらうように促していく努力はしていきます。

問 現行の特定個人情報保護評価は、安全性・信頼性を欠く自己チェックにすぎない制度となっている。

そこで、特定個人情報保護委員会が策定した指針などをもとに、個人情報の管理等が適切かどうかを、町独自に、具体的に検証する必要があるのではないかと。

答 総務課長 そのような検証については不要と考えています。しかしながら、個人情報情報の漏えいを防ぐためにも、保護委員会で定めた個々の事項については、事務の参考にしていきたいと考えています。

下野地域葛西橋近傍の道路拡幅をはかれ

優先順位を検討した上で決定したい



13年間拡幅されない、幅員4.5メートル道路



須田 恒男 議員

問 下野地域の御成街道から葛西橋間は、一部の道路幅が狭く安全上問題がある。早期の拡幅整備を求める。

答 都市施設整備課長 この路線は幅員6メートルの道路として計画されましたが、全延長305メートル中66メートルの区間は幅員4.5メートルと狭いままで。近年は通行量も増加傾向にあり、整備の必要性は認識しています。今後、他の路線を含め費用対効果や安心安全への貢献度、国交付金の有無等を検討し事業決定をしていきます。

道交法改正による取り組みは

問 道交法改正に伴い、自転車は原則車道走行となるが、通学路通行に問題は生じないのか。

答 教育次長 学校・PTA・保護者が危険箇所を毎年チェックしていますので危険箇所は生じていません。

問 雨時の自転車運転はレインコートが必要となる。そこで杉戸高野台自転車駐車場に、レインコート脱着のための屋根を設置する考えは。

答 都市施設整備課長 現在、当駐輪場は満車に近く、敷地に余裕がない状態です。今後、レインコート着用が義務付けられたことから、屋根に変わるテントのようなものを設置できないか等、検討します。

「すぎと町民の日」制定を

町民の機運が大切



仁部前崇 議員



早期の改修工事が望まれる根用水路（木野川地区）

問 杉戸宿開宿400年を来年に控え、先人が築いてきた歴史の節目を町民として迎えられる感謝と誇り、そしてそれを後世に繋げるために「すぎと町民の日」を制定しては。

答 総務課長 制定するには、町民の機運が大切と考えます。町制施行記念事業での制定が望ましいですが、来年度が開宿400年の記念すべき年なので、杉戸宿開宿400年プロジェクト会議等で議論していただくようお願いしていきます。

問 豊岡地区の排水計画は冠水に対する排水計画は

答 都市施設整備課長 平成5年に策定した排水計画は10億円以上かかると見込まれており、実現が難しい状況です。調整池の用地の活用や道路のかさ上げ等、実現可能な対策を検討していきます。

根用水路改修工事実施は

問 平成25年3月議会で、土地改良区から財政状況等の観点から工事実施を延期したいとの回答文書に、町として実施に向けて継続的に協議していくとの考えでしたが、その後進展は。

答 農業振興課長 協議は進めています。早期の工事実施は困難な状況です。土地改良区も用水路の機能回復事業の必要性を十分認識しているため、県と連携し粘り強く協議を続けます。

新たな統合幼稚園・保育園の入園状況は

幼稚園は定員180人のところ190人が申込み



子どもが迷子にならないかなあ



石川 敏子 議員

問 28年4月にオープンする統合幼稚園・保育園複合施設の入園状況は。

答 教育次長・子育て支援課長 幼稚園入園申込みは190人、保育園は、現在入所受け付け中ですが、入所申込み書類の配布は63人です。

問 幼稚園の3歳児の入園希望者は62人おり、1クラスの設定は20人のため、21人となるクラスもでてくる。補助教員をつけるなど対策が必要では。

答 学校教育課長 法律的には1クラス35人まで可能であり、その範囲内と考え

ています。

問 現在保育園に入園している子どもの新複合施設に転園希望の状況は。

答 子育て支援課長 泉保育園10人、内田保育園12人、高野台保育園3人です。

問 職員体制は。

答 教育次長・子育て支援課長 幼稚園は園長1人、主任職員2人、クラス担任7人など、保育園は園児数90人の泉保育園と同じ程度の職員体制を考えています。

問 保育園保育士は正規職員より非正規職員が非常に多いが是正は。

答 子育て支援課長 正規職員が増えることは、保育士の安定的な確保を図る点で望ましいのですが、財政的な問題もあり、関係課と協議していきます。

県道・国道沿いの農地開発は

現時点では難しい



宮田利雄 議員



課題の多い農地

問 市街化調整区域内の県道、国道沿いの農地を開発する考えは。

答 農業振興課長 開発には農用地の用途区分の見直しが必要です。国、県の基本方針では農用地を増やす目標を掲げており、当町でも農用地を確保し、効果的かつ効率的な利用を図る必要があると考えます。よって、県道、国道沿いの農地の用途区分を見直すことは難しいです。

問 農業振興地域の農用地区域外を農用地化する説明会が行われたようだが、状況は。

答 農業振興課長 農用地区域への編入の検討を進めようとしている5地域の地権者に対し説明会を開催しました。しかし、地権者の方からは、農用地への編入については否定的な意見を多くいただきました。

問 集約できない農地は。

答 農業振興課長 集約しにくい面積の小さな農地などは、農地中間管理機構が借り受け、必要に応じて畦畔（けいはん境界）撤去などにより区画を拡大し、耕作しやすい農地として担い手に貸し出すことも可能となっています。さらなる周知を行います。しながら、農地の貸し手を発掘し、農地中間管理機構の積極的な活用により農地の集積・集約を促進していきたいと考えています。

保健センターの早期改修を

関係課と連携を図り、早期改修に努める



改修を急げ



稲葉光男 議員

問 老朽化が進む保健センターの現状は。

答 健康支援課長 屋上防水の劣化、外壁タイルの剥落、水回りの不具合等、建物内外の老朽化が進んでいます。さらに、台風による大雨で、2階研修室、調理室、1階消毒準備室の窓サッシ枠、クロス壁より雨漏り状態となりました。特に2階研修室は、カーペット敷きの床に雨水が浸み出し、使用できない状態となりました。緊急に外壁および屋根改修工事を行う必要があることから、補正予算で工事費設計業務委託料を計上しま

した。

問 改築、改修基本方針は。

答 財産管理課長 主に公共施設の今後10年間の整備の考え方及び方向性を定めており、既存の施設はできるだけ長寿命化を図ることを目的としています。老朽化が進み、適切な時期に適切な改修等を実施しないと、劣化や老朽化をさらに進行させてしまうことから、関係課と連携を図り、早期改修と長寿命化に努めます。

問 来年度の予算で対応、早急な改修は。

答 政策財政課長 現在、平成28年度の当初予算編成作業を進めています。金額、工事費は未確定ですが、なるべく早い時期に工事ができるようにしたいと考えています。

巡回バスをもっと便利に

コース、便数などを工夫します



通院に、買い物に利用しています



阿部啓子 議員

問 ①巡回バスは、帰りのバスがほしい、便数を増やしてほしいなど切実な声が寄せられている。予算を増額してでも改善を図る必要があるが町の考えは。②コースを抜本的に変更する考えは。③一日乗車券を発行する考えは。④デマンドバスの検討は。

答 住民参加推進課長 ①前回の見直しで、バス停の増設等を行った結果、1日5便から4便へ、また一巡が1時間50分程度となりました。住民アンケートを踏まえ、できる限りの対策を進めたいと考えます。②・③利用者の利便性を図る観点からコースの抜本

的な変更、一日乗車券や乗ricaえ券の発行を検討します。④デマンドバスは、自宅前から希望する場所まで移動できる、乗りたいときに乗れる、予約制により効率的に運行できる反面、事前登録・予約が必要、予約が多いと希望の時間に利用できない及び乗車運賃が急激に高くなる可能性などの課題もあり、総合的に検討します。

問 地域の状況も変化し、巡回バスの必要性が高まっている。予算を増やしてでも要望に応えるべきでは。

答 副町長 巡回バスは改善の余地があると考えます。アンケートで住民の声を聞き、コースや便数などの工夫をしながら、予算を増やす必要性があるか見極めたいと考えます。

幸手市・久喜市への都市計画道路の早期整備を

情報交換を行い連携を図っていきます



未来へ続く道へ



窪田 裕之 議員

実施の可能性やタイミングを見極めます。

問 高野台外周道路から幸手方面に延びる都市計画道路杉戸幸手栗橋線は、未整備となっている。来年度には圏央道の側道が開通するこの機会に、整備を進めるべきでは。

答 町長 杉戸幸手栗橋線

が整備されれば、圏央道の側道と高野台地区が直接結ばれ、陸橋の渋滞が緩和される等利便性が向上します。しかし杉戸町分のみを整備しても効果がなく、幸手市と歩調を合わせて一体的な道路として整備する必要があります。そのため幸手市と綿密に情報交換を行い、

問 高野台地区と久喜駅を直接結ぶ都市計画道路下野久喜線は、久喜市が圏央道側道まで整備を進めており、未整備区間の半分は整備されます。残り部分について整備を進めるべきでは。

答 都市施設整備課長 都市計画道路下野久喜線のうち、圏央道側道から杉戸町

境までの久喜市区間については、大落古利根川を渡るための橋梁が必要です。多額の整備費用が見込まれるため、整備時期が現状では未定となっています。そのため久喜市と継続的な情報交換を実施し、事業実施の可能性や時期について検討します。

2025年問題についての取り組みは

国の動向を踏まえ、県と連携しながら
支援の充実や地域づくりに取り組みます



げんきSUGI体操 ‘いちっ、にっ’



都築能男 議員

問 全国で約800万人いるとされる団塊の世代が10年後75歳以上となり、高齢者人口が約3500万人と推計されている。超高齢化社会を迎えるにあたり、町の状況や対策は。

答 高齢介護課長 当町でも約5人に1人、8483人が75歳以上の高齢者になると推計されています。住み慣れた地域で元気に暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築の実現に向け取り組んでいます。

問 具体的な取り組みは。

答 高齢介護課長 今年度から国の推奨するいきいき百歳

体操を「げんきSUGI体操」と名づけ、町内2か所で開催しました。来年度は、開催箇所の拡大を図ります。

東武動物公園駅東口通り線整備に向けて

問 以前より質問しているが、早急な事業化実現に向け、一元的な窓口として「室」の設置が必要では。

答 都市施設整備課長 必要性は認識しています。今後協議、調整を進め、状況が更に進展した場合、専門部署の設置について関係課との調整を進めたいと考えます。

問 組織改編を担う総務課の考えは。

答 総務課長 県との調整や、近隣との足並みを揃えるため、今後の進捗状況を見ながら検討します。

デマンドバスの運行を

住民の意向を踏まえ、総合的に検討します



巡回バスをデマンドバスに



大橋 芳久 議員

問 町は町内公共交通システムの見直しを行っているが、デマンドバス導入に向けて検討すべきではないか。

答 住民参加推進課長 利用状況アンケート、住民アンケートなどを把握し、鋭意検討していきたいと考えます。

問 デマンドバスは、ドア・ツー・ドアで移動できるメリットがある。導入する場合、必要とする期間は。

答 住民参加推進課長 利用実態調査や関係機関との調整でそれなりの期間がかかります。

問 今から検討をしなければ高齢化がもっと進んでしまう。

アンケートでデマンドバスの要望がなければ、需要がないとみなすのか。

答 住民参加推進課長 町民の意向を踏まえて検討します。

問 デマンドという言葉はまだ知らない人が多く、町民の機運が高まらないのは当たり前だ。次のことを考えるのは行政の仕事であり、それが住民サービスにつながっていくのではないか。

答 住民参加推進課長 交通弱者がさらに活動しやすい、住みよいまちになるよう、住民の意向を踏まえた上で進めたいと考えます。

問 10月からデマンドバスを始めた幸手市の状況は。

答 住民参加推進課長 10月末の登録者は1758名です。

子育て日本一を掲げているが、町立幼稚園・保育園の料金値下げは

幼稚園は考えていません、保育園は他市町の動向を注視します



勝岡敏至 議員



4月開園のすぎと幼稚園・保育園



川底があがって橋につきそうな南側水路

問 杉戸町は子育てで日本一を掲げているが、子育て世帯の負担を少しでも軽く、また杉戸町で子育てし、そのまま定住してもらえよう、近隣市町より幼稚園・保育園の保育料を低くする考えは。

答 学校教育課長・子育て支援課長 町立幼稚園の保育料は月額9千円で、幸手市は1万円、久喜市は8千円で杉戸町のほうが低くなっている場合もあります。徴収した保育料は運営費や施設管理費にあてており、保育料の引き下げは考えていません。

保育園の保育料は春日部市、久喜市、幸手市、白岡市、宮

代町と比べ中間に位置し、現時点では保育施設の充実に取り組み、保育料は今後も他市町の動向を注視します。

南側用水路の整備

問 水路の未整備の路肩が風水害で大きく崩れ、川底が上がって雑草が広範囲に繁茂し、水流を阻害しているが、どう対処するのか、また本郷の暗渠部分の汚泥の堆積状況は。グレーチングから化学薬品臭がするとの声があるが、調査の考えは。

答 都市施設整備課長 本格的な整備は休止中で、ボックスカルバート等の計画は見直す必要があると考えます。本郷地区の堆積は確認されず、異臭も確認されませんでした。確認した際には埼玉県東部環境管理事務所に連絡し、原因調査を実施します。

夜間中学の整備と 拡充を求める意見書

○全員賛成で可決

**国に
送付**

現在、夜間中学は全国8都道府県に31校しかなく、北海道、東北、北関東、中部に加え四国や九州には、自主夜間中学はあっても、夜間中学校は1校もない状況です。全国夜間中学校研修会の推計によると、15歳を過ぎて義務教育が修了していない者は、百数十万人にも上るとされています。また、現在、夜間中学在籍者のうち外国人が占める割合は8割を超え、その約6割は日本語の習得を目的としています。この夜間中学で学ぶ外国人の中には、日本の義務教育を終えていないために、就職や進学ができず困っている方も多くいます。

約されている状況です。

このような現状に適切に対応することで、地域の活性化、教育環境の改善にも資すると考えられます。また、希望する人々に対して夜間中学への就学の機会を、国籍や居住地等に関係無く提供出来るように、以下の夜間中学の整備と拡充のための取り組みに対する迅速な対応を求めます。

記

1、年齢や国籍そして居住地に関係なく希望する誰もが学べる夜間中学の全都道府県への設置を促進すること。

2、夜間中学における日本語教育のため、教員の加配を含めた専門家の配置に、国と都道府県が連携して財政支援を行うこと。

3、義務教育未修了者や在留資格を持つ外国人が、夜間中学の情報を入手しやすいように配慮した広報の展開や、低所得者に対する授業料減免などの誘導策を推進すること。

現代農業における問題点と対策は 「いのちをはぐくむ 農と食」

埼玉県町村議会議員研修会

埼玉県町村議会議員研修会が10月20日吉見町民会館「フレサよしみ」において開催されました。農業博士の小泉武夫氏が農家の高齢化と食生活の激変について講演しました。

農家の高齢化については、農業に対する魅力が足りないことを原因に挙げた。しかし、熊本県では若者を対象に農家になるための説明会や研修会を行い、若者を呼び込むことに成功している。是非地元にて農業の素晴らしさを若者に伝えてほしいと述べた。

食生活の激変については、肉と油の摂取量の増加を挙げた。もともと日本は世界の中で最も肉食主義者だった。野菜は食物繊維が豊富で、体内の免疫が作られる。しかし外国の食文化が流入し、野菜の摂取量が減ったことにより免疫が低下し、生活習慣病として今の日本人に表れている。結びに今一度強い日本を作るためには、野菜を食べることが大切だと述べた。野菜摂取量が増えることにより体調が改善され寿命も延びる。農業も活況になる。活発になれば若者も呼び込む魅力になる。野菜を摂取することとは、農業問題を解決し明るい未来に繋がるのだと考えさせられた。



小泉武夫氏

議会を傍聴して



堤根在住
岩浪 実さん

初めて議会を傍聴させて頂きました。

議員が質問し、町長や役場の担当者が色々な問題を議論していました。

ウォーキングを普及させる答弁の中では5種類計12コースのウォーキングマップがあることや、本郷工業団地内にある災害時の杉戸燃料備蓄基地に800キロリットルの燃料が備蓄されているにもかかわらず、国道4号線からの直近の進入路がないことなど、その他さまざまな問題があることを知りました。

いま町でどのような問題を抱えているのかを知るためにも、町民の一人として議会に関心を持たねばと感じた次第です。

平成27年第6回杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧

平成27年第6回杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧																	
議案名		会 派 名				自民クラブ		日本共産党		公明党		自由民主党 (1人)	無所属				
						(4人)		(3人)		(2人)			(5人)				
		濱田章一	稲葉光男	都築能男	勝岡敏至	阿部啓子	森山哲夫	石川敏子	平川忠良	伊藤美佐子	宮田利雄	須田恒男	窪田裕之	大橋芳久	仁部前崇	坪田光治	
町長提出議案	平成27年度杉戸町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町教育委員会委員の任命について（山口和子氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	工事委託契約の変更について （町道Ⅰ級5号線築道陸橋耐震補強補修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第5次杉戸町総合振興計画後期基本計画について	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町保育の必要性の認定に関する基準を定める 条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成27年度杉戸町水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成27年度杉戸町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成27年度杉戸町介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町学校の設置条例の一部を改正する条例 （中央第二幼稚園、東幼稚園、南幼稚園の廃園について）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	杉戸町学校の設置条例の一部を改正する条例 （新園の名称、位置を定めることについて）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議員提出議案	杉戸町立保育園の設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する 基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町介護保険条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	-	
	夜間中学の整備と拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

○印…賛成 ×印…反対 欠印…欠席 除印…除斥 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっています。
杉戸町学校の設置条例の一部を改正する条例(中央第二幼稚園、東幼稚園、南幼稚園の廃園について)は出席議員の3分の2以上の者の同意を必要とする特別多数議決のため、議長も表決に参加しています。

表紙紹介

3月で閉園する南幼稚園ですが、4月から開園するすぎと幼稚園で、もっとお友だちが増えたらいいですね。

編集後記

輝かしい新年を迎え早一ヶ月が経ちましたがいかがお過ごしですか。

昨年は知事選と同日にするため議会の自主解散そして選挙で新たなメンバーでの議会がスタートしました。

今年は杉戸宿開宿400年記念イベントがあります。皆さまと共に盛り上げたいと思います。

議会として行政のチェック機能を果たし、行政と両輪で町民のご期待に報いるよう、また誌面も一人でも多くの方に愛読して頂けるよう努めます。

12月定例会
傍聴者数

(本会議)

11月	26日	1人
12月	1日	7人
	2日	7人
	3日	12人
	7日	9人
	14日	0人

(委員会)

12月	8日	総務建設 2人
		教育厚生 1人

3月定例会は、
2月16日(火)
開会予定です。